

体育会に向けて ー全員種目説明会と係会ー

今日は体育会に向けて大きな取組が2つありました。1つは、**全員種目説明会**、もう1つは、**体育会係会**です。

全員種目説明会は、男女リレー、バラエティ走、100m走に分かれ、種目ごとに、競技方法や集合隊形、入退場の仕方、競技のポイント等を、種目代表生徒が説明します。代表生徒は模造紙を用いて、100人以上の生徒を前に、一生懸命説明していました。大勢の生徒を前に、大きな声を出し、分かりやすく発表していました。このように生徒自身による活動は見ていてとても頼もしく感じるものです。



体育会係会は、体育会で実働する係ごとに分かれ、仕事内容等を確認する会です。体育会では、記録、演技監察、会場、用具、招集、放送に分かれて各活動を行います。なお、この6つの係は、記録=保給委員というように、各専門委員会が行うようになっています。ただし、ブロックリーダーやパネルリーダーになった生徒は、そちらの活動をし、係会の仕事は、別の生徒がするようになっています。今日は第1回目のため、教師主導で、顔合わせや仕事内容確認、役割分担等を行いました。しかし、体育会練習が始まると、実際に生徒が主体的に係活動を行うようになります。係会代表生徒を中心に、自主的な活動が望まれます。

体育会は競技だけでなく、生徒自らの手で作り上げていくという面においても大変、意義のある行事です。この活動をとおして、縦横どちらも学年の絆が深まり、学校がさらに活発になることを期待します。

